

ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 年2回決算型

運用報告書(全体版)

第17期 (決算日2019年9月24日)

作成対象期間 (2019年3月26日～2019年9月24日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/資産複合/特殊型(絶対収益追求型)	
信託期間	2011年4月26日から2026年3月23日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるマネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を実質的な主要取引対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 年2回決算型	マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	マネージド・フューチャーズ・ ディバースファイド・ファンド ー資源国通貨クラス	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引および為替予約取引等を主要取引対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	ノムラ・グローバルトレンド (資源国通貨コース) 年2回決算型	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	純資産額
		税金 込配 分	騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
13期(2017年9月25日)	10,719	10	3.2	0.1	—	98.9	1,272
14期(2018年3月23日)	10,420	10	△2.7	0.1	—	98.9	698
15期(2018年9月25日)	9,339	0	△10.4	0.1	—	98.7	600
16期(2019年3月25日)	10,046	0	7.6	0.1	—	98.7	549
17期(2019年9月24日)	10,566	10	5.2	0.1	—	97.0	550

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	基準価額		債組入比率	債券先物比率	投資信託 組入比率	債券率
		騰落率	騰落率				
(期首)	円	%	%	%	%	%	%
2019年3月25日	10,046	—	0.1	—	98.7		
3月末	9,827	△2.2	0.1	—	98.8		
4月末	10,532	4.8	0.1	—	98.9		
5月末	10,107	0.6	0.1	—	99.0		
6月末	10,491	4.4	0.1	—	99.1		
7月末	11,384	13.3	0.1	—	99.2		
8月末	10,993	9.4	0.1	—	99.3		
(期末)							
2019年9月24日	10,566	5.2	0.1	—	97.0		

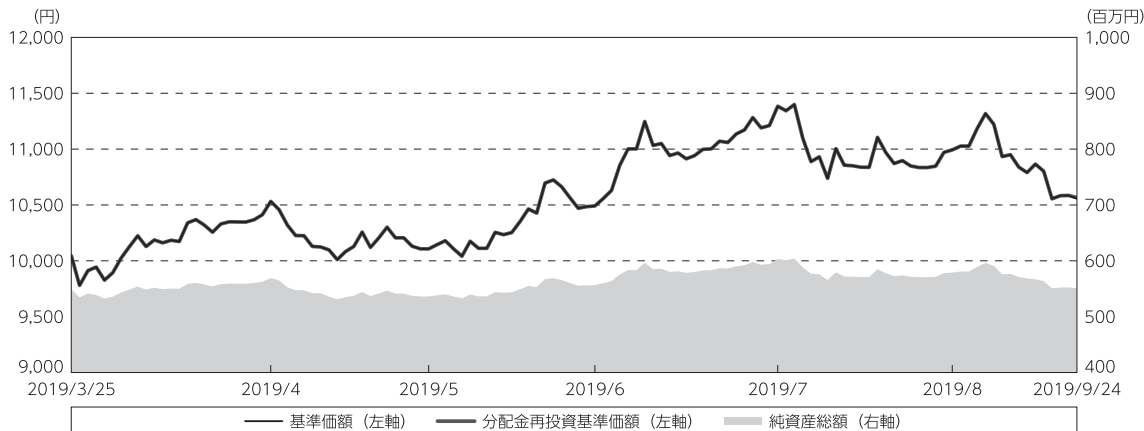
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,046円

期 末：10,556円（既払分配金（税込み）：10円）

騰落率： 5.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2019年3月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

実質的に投資している世界各国の取引所に上場されている様々な先物取引等からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）

為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

円／資源国通貨の為替変動

○投資環境

4月は、3月の米ISM製造業景況指数が市場予想を上回ったことなどを背景に米国の経済見通しについて楽観的な見方が強まったことや、米企業決算に対する期待が高まったことなどから、米国株式市場は上昇しました。

5月は、米中通商問題を背景とした世界景気減速懸念が広がったことなどから、米国債券市場は上昇しました。

6月は、米中の貿易摩擦による世界景気の減速懸念が広がったことや、ドラギECB（欧州中央銀行）総裁が追加緩和措置を示唆したこと、中東情勢の緊張が高まったことなどから、

欧州債券市場は上昇しました。

7月は、市場予想を下回るユーロ圏経済指標やECBの金融緩和観測、英国のEU（欧州連合）離脱を巡る不透明感などを背景に、円高・ユーロ安となりました。

8月は、トランプ米大統領による対中追加関税の発動表明などを受けて米中貿易摩擦の激化が懸念され、投資家のリスク回避姿勢が高まったことなどから、米国債券市場は上昇しました。

9月は、香港政府による逃亡犯条例改正案の撤回や、英国の合意なきEU離脱の可能性が遠のいたこと、米中両国が通商協議再開に合意したことなどから、米国株式市場は上昇しました。

○当ファンドのポートフォリオ

【ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型】

【マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス】および【野村マネー マザーファンド】の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする【マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス】の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

【マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス】

主に世界各国の取引所に上場されている様々な先物取引等に投資するとともに、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用しました。

- ・ 共通ポートフォリオにおける各セクターの代表的なロング・ポジション（買い持ち残高）、ショート・ポジション（売り持ち残高）の寄与は以下のようになりました。

- 【通貨】 韓国ウォン/米ドルのショートなどがプラスとなり、通貨セクターとしてはプラスの影響
- 【債券】 イタリア国債のロングなどがプラスとなり、債券セクターとしてはプラスの影響
- 【金属】 金のロングなどがプラスとなり、金属セクターとしてはプラスの影響
- 【短期金利】 ユーリボー（欧州銀行間取引金利）のロングなどがプラスとなり、短期金利セクターとしてはプラスの影響
- 【株式】 Russell2000指数のロングなどがマイナスとなり、株式セクターとしてはマイナスの影響
- 【エネルギー】 ガソリンのショートなどがマイナスとなり、エネルギーセクターとしてはマイナスの影響
- 【農産物】 ココアのロングなどがマイナスとなり、農産物セクターとしてはマイナスの影響

- ・ 当作成期におけるファンドの騰落率はプラスとなりました。イタリア国債のロングなどから主に収益を計上した一方、日本円/米ドルのショートなどから主に損失を計上しました。

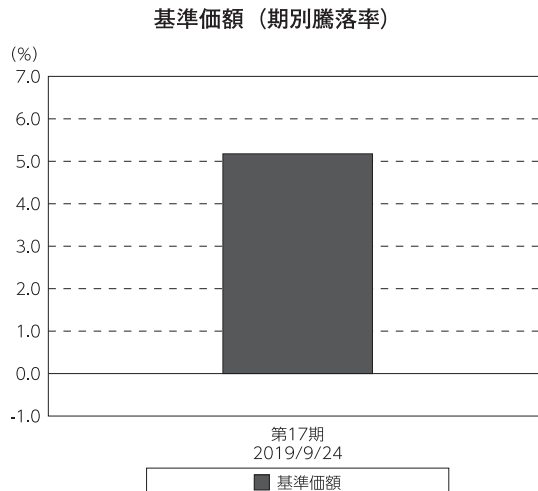
[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当等収入、信託報酬などの諸経費を勘案して分配を決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第17期
	2019年3月26日～ 2019年9月24日
当期分配金	10
（対基準価額比率）	0.095%
当期の収益	10
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,405

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

[ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型]

[マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス] 受益証券および [野村マネー マザーファンド] 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス] 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

[マネージド・フューチャーズ・ディバースファイド・ファンドー資源国通貨クラス]

世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益[※]の獲得を目指して運用を行なうことを基本とします。

※絶対収益とは、特定の市場等の動きに対する超過収益ではなく、投資元本に対しての収益を意味します。また「絶対に収益が得られる」という意味ではありません。

また、原則として純資産総額とほぼ同額程度、米ドルを売り、資源国通貨を買う為替取引を行ないます。

なお、当ファンドは証拠金規制に則り、規制対象取引の評価損益について取引の相手方と証拠金の授受を行なう場合があります。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年3月26日～2019年9月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 54	% 0.513	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(15)	(0.146)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(37)	(0.351)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	54	0.515	
期中の平均基準価額は、10,555円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

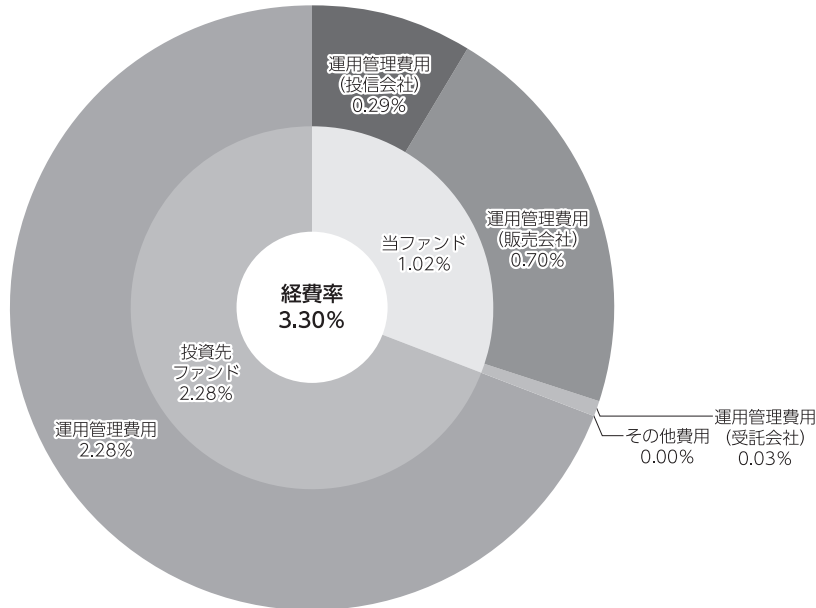
* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は3.30%です。



(単位:%)

経費率 (①+②)	3.30
①当ファンドの費用の比率	1.02
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	2.28

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年3月26日～2019年9月24日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-資源国通貨クラス	3,923	19,061	7,774	37,277

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年3月26日～2019年9月24日)

利害関係人との取引状況

<ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 11,007	百万円 700	% 6.4	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年9月24日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	マネージド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド-資源国通貨クラス	115,588	111,737	534,214	97.0
	合 計	115,588	111,737	534,214	97.0

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 983	千口 983	千円 1,003

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年9月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 534,214	% 96.4
野村マネー マザーファンド	1,003	0.2
コール・ローン等、その他	19,003	3.4
投資信託財産総額	554,220	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2019年9月24日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	554,220,612
コール・ローン等	9,001,111
投資信託受益証券(評価額)	534,214,597
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,003,738
未収入金	10,001,166
(B) 負債	3,429,086
未払収益分配金	521,783
未払信託報酬	2,898,194
未払利息	15
その他未払費用	9,094
(C) 純資産総額(A-B)	550,791,526
元本	521,783,579
次期繰越損益金	29,007,947
(D) 受益権総口数	521,783,579口
1万円当たり基準価額(C/D)	10,556円

(注) 期首元本額は546,558,399円、期中追加設定元本額は0円、期中一部解約元本額は24,774,820円、1口当たり純資産額は1.0556円です。

○損益の状況（2019年3月26日～2019年9月24日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	20,232,474
受取配当金	20,234,305
支払利息	△ 1,831
(B) 有価証券売買損益	9,711,919
売買益	10,453,471
売買損	△ 741,552
(C) 信託報酬等	△ 2,907,288
(D) 当期損益金(A+B+C)	27,037,105
(E) 前期繰越損益金	2,346,338
(F) 追加信託差損益金	146,287
(配当等相当額)	(105,980,652)
(売買損益相当額)	(△105,834,365)
(G) 計(D+E+F)	29,529,730
(H) 収益分配金	△ 521,783
次期繰越損益金(G+H)	29,007,947
追加信託差損益金	146,287
(配当等相当額)	(105,980,652)
(売買損益相当額)	(△105,834,365)
分配準備積立金	280,430,340
繰越損益金	△251,568,680

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2019年3月26日～2019年9月24日）は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年3月26日～ 2019年9月24日
a. 配当等収益(経費控除後)	18,270,395円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	105,980,652円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	262,681,728円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	386,932,775円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	7,415円
g. 分配金	521,783円
h. 分配金(1万円当たり)	10円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	10円
-----------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2019年9月24日現在）

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(8,294,192千口)の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,546,000	1,548,188	18.3	—	—	—	18.3
	(1,546,000)	(1,548,188)	(18.3)	(—)	(—)	(—)	(18.3)
特殊債券 (除く金融債)	1,570,000	1,571,613	18.6	—	—	—	18.6
	(1,570,000)	(1,571,613)	(18.6)	(—)	(—)	(—)	(18.6)
金融債券	600,000	600,252	7.1	—	—	—	7.1
	(600,000)	(600,252)	(7.1)	(—)	(—)	(—)	(7.1)
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,400,000	2,402,765	28.4	—	—	—	28.4
	(2,400,000)	(2,402,765)	(28.4)	(—)	(—)	(—)	(28.4)
合 計	6,116,000	6,122,820	72.3	—	—	—	72.3
	(6,116,000)	(6,122,820)	(72.3)	(—)	(—)	(—)	(72.3)

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券			千円	千円	
神奈川県	公募第169回	1.43	90,000	90,303	2019/12/20
大阪府	公募第330回	1.48	116,000	116,013	2019/9/27
大阪府	公募第331回	1.41	100,000	100,134	2019/10/29
兵庫県	公募平成21年度第23回	1.37	100,000	100,089	2019/10/18
静岡県	公募平成21年度第5回	1.35	100,000	100,092	2019/10/18
広島県	公募平成21年度第3回	1.41	140,000	140,016	2019/9/25
福岡県	公募平成26年度第4回	0.135	100,000	100,004	2019/9/26
岐阜県	公募平成21年度第1回	1.35	100,000	100,125	2019/10/28
共同発行市場地方債	公募第79回	1.34	100,000	100,117	2019/10/25
共同発行市場地方債	公募第80回	1.54	200,000	200,481	2019/11/25
広島市	公募平成21年度第2回	1.35	100,000	100,132	2019/10/29
さいたま市	公募第7回	1.34	200,000	200,656	2019/12/25
鹿児島県	公募（5年）平成26年度第1回	0.153	100,000	100,020	2019/10/31
小	計		1,546,000	1,548,188	
特殊債券(除く金融債)					
地方公共団体金融機構債券	第6回	1.518	460,000	461,209	2019/11/28
首都高速道路	第14回	0.273	420,000	420,276	2019/12/20
阪神高速道路	第15回	0.01	460,000	460,025	2019/12/20
中日本高速道路社債	第58回	0.182	230,000	230,102	2019/12/20
小	計		1,570,000	1,571,613	
金融債券					
農林債券	利付第773回い号	0.24	300,000	300,070	2019/10/25
農林債券	利付第775回い号	0.23	200,000	200,125	2019/12/27
しんきん中金債券	利付第301回	0.225	100,000	100,057	2019/12/27
小	計		600,000	600,252	
普通社債券(含む投資法人債券)					
中部電力	第492回	1.405	350,000	350,417	2019/10/25
関西電力	第477回	1.405	200,000	200,650	2019/12/20
東北電力	第452回	1.405	100,000	100,354	2019/12/25
四国電力	第290回	0.14	100,000	100,037	2019/12/25
九州電力	第423回	0.959	100,000	100,004	2019/9/25
北海道電力	第319回	0.514	550,000	550,028	2019/9/25
三菱東京UFJ銀行	第110回特定社債間限定同順位特約付	1.485	400,000	400,360	2019/10/16
日立キャピタル	第45回社債間限定同順位特約付	0.666	100,000	100,147	2019/12/20
三菱UFJリース	第26回社債間限定同順位特約付	0.441	200,000	200,144	2019/11/21
三井不動産	第37回社債間限定同順位特約付	1.493	100,000	100,343	2019/12/20
東京急行電鉄	第69回社債間限定同順位特約付	1.7	200,000	200,277	2019/10/25
小	計		2,400,000	2,402,765	
合	計		6,116,000	6,122,820	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 499,996	% 5.9

*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

マネーゾド・フューチャーズ・ディバーシファイド・ファンド (日本円クラス、資源国通貨クラス、アジア通貨クラス)

2018年6月30日決算

(計算期間：2017年7月1日～2018年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
主 要 取 引 対 象	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等
運 用 方 針	世界各国の債券先物取引、株価指数先物取引、金利先物取引、商品先物取引、および為替予約取引等を積極的に活用し、主として市場動向の方向性にそって多数の先物等についてロング・ポジション、あるいはショート・ポジションを構築することにより、中期的に米ドルベースでの絶対収益の獲得を目指して運用を行うことを基本とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	AHLパートナーズ・エルエルピー
共 同 投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク (ルクセンブルグ) エス・エー
副 管 理 事 務 代 行 会 社	シトコ・ファンド・サービスズ (アイルランド) リミテッド
モ ニ タ リ ン グ 会 社	野村ファンド・リサーチ・アンド・テクノロジー株式会社

*作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書
2018年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益			
銀行口座利息		21,915	
収益合計		21,915	
費用			
共同投資顧問報酬		107,510	
モニタリング費用		37,061	
管理費用		74,129	
保管費用		22,245	
銀行手数料		17,820	
受託報酬		14,828	
法務報酬		4,878	
立替費用		7,410	
専門家報酬		30,602	
費用合計		316,483	
純投資損益		(294,568)	
投資有価証券売買に係る損益		(71,850)	
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益		155,223	
当期実現純損益		83,373	
投資有価証券評価差損益		4,418,869	
外国為替先渡し契約に係る評価差損益		(1,195,566)	
当期評価差損益		3,223,303	
運用の結果による純資産の増減額		3,012,108	
	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class ASC (in JPY)	7,285	177,599	1,293,780,357
Class RSC (in JPY)	4,845	480,396	2,327,550,336
Class JPY (in JPY)	6,141	500,198	3,071,830,384

組入資産明細
2018年6月30日現在
(米ドル)

数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
ケイマン諸島			
投資信託			
564,389	MFDF-INVESTMENT PORTFOLIO ACCOUNT	58,888,307	97.41
		58,888,307	97.41
	ケイマン諸島計	58,888,307	97.41
投資有価証券合計		58,888,307	97.41

外国為替先渡し契約

2018年6月30日現在

通貨(買い)	通貨(売り)	満期	未実現損益(米ドル)	
ZAR	4,181	USD 302	July 10,2018	2
ZAR	4,189	USD 302	July 25,2018	2
AUD	411	USD 302	July 10,2018	2
AUD	411	USD 302	July 25,2018	2
AUD	409	USD 301	July 25,2018	1
AUD	409	USD 301	July 10,2018	1
BRL	2,345	USD 604	August 02,2018	0
ZAR	4,135	USD 301	July 10,2018	0
AUD	204	USD 151	July 10,2018	0
AUD	204	USD 151	July 25,2018	0
ZAR	4,143	USD 301	July 25,2018	0
ZAR	2,071	USD 151	July 10,2018	0
ZAR	2,073	USD 151	July 25,2018	(1)
JPY	49,903	USD 452	July 10,2018	(1)
JPY	49,930	USD 453	July 25,2018	(2)
JPY	49,975	USD 453	July 10,2018	(2)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
JPY	49,875	USD	454	July 25,2018	(3)
JPY	49,925	USD	454	July 10,2018	(3)
JPY	49,894	USD	454	July 10,2018	(3)
AUD	201	USD	152	July 10,2018	(4)
AUD	201	USD	152	July 10,2018	(4)
JPY	49,891	USD	454	July 10,2018	(4)
JPY	49,905	USD	455	July 25,2018	(4)
JPY	49,954	USD	455	July 10,2018	(4)
AUD	199	USD	151	July 10,2018	(4)
AUD	198	USD	151	July 10,2018	(5)
JPY	49,878	USD	455	July 10,2018	(5)
AUD	198	USD	151	July 10,2018	(5)
ZAR	2,013	USD	152	July 10,2018	(6)
ZAR	2,013	USD	152	July 10,2018	(6)
JPY	99,748	USD	908	July 25,2018	(6)
ZAR	1,997	USD	151	July 10,2018	(6)
JPY	99,848	USD	908	July 10,2018	(6)
ZAR	1,992	USD	151	July 10,2018	(6)
JPY	99,941	USD	910	July 10,2018	(7)
JPY	99,835	USD	910	July 25,2018	(7)
JPY	99,810	USD	911	July 25,2018	(8)
JPY	99,909	USD	911	July 10,2018	(9)
BRL	1,137	USD	302	August 02,2018	(9)
JPY	149,682	USD	1,363	July 10,2018	(10)
ZAR	1,930	USD	151	July 10,2018	(11)
BRL	2,285	USD	602	August 02,2018	(13)
AUD	595	USD	453	July 10,2018	(14)
ZAR	5,993	USD	453	July 10,2018	(17)
AUD	796	USD	605	July 10,2018	(17)
JPY	947,451	USD	8,594	July 25,2018	(22)
JPY	948,398	USD	8,594	July 10,2018	(22)
ZAR	7,971	USD	605	July 10,2018	(25)
AUD	8,296	USD	6,180	July 10,2018	(50)
AUD	8,295	USD	6,180	July 25,2018	(51)

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
AUD	13,152	USD	9,798	July 10,2018	(80)
AUD	13,151	USD	9,798	July 25,2018	(80)
ZAR	83,318	USD	6,180	July 10,2018	(109)
ZAR	83,478	USD	6,180	July 25,2018	(109)
JPY	5,834,300	USD	52,925	July 25,2018	(136)
JPY	5,840,132	USD	52,925	July 10,2018	(138)
ZAR	132,090	USD	9,798	July 10,2018	(173)
ZAR	132,343	USD	9,798	July 25,2018	(173)
BRL	2,568,178	USD	677,903	August 02,2018	(15,645)
BRL	4,146,182	USD	1,100,000	August 02,2018	(30,820)
BRL	7,201,235	USD	1,900,000	August 02,2018	(43,011)
BRL	6,791,562	USD	1,800,000	August 02,2018	(48,654)
BRL	7,087,784	USD	1,900,000	August 02,2018	(72,267)
USD	115,967	JPY	12,689,785	July 10,2018	1,268
USD	115,967	JPY	12,676,968	July 25,2018	1,264
USD	11,068	ZAR	141,974	July 10,2018	723
USD	15,788	ZAR	208,492	July 10,2018	594
USD	52,962	JPY	5,814,257	July 10,2018	409
USD	11,068	AUD	14,467	July 10,2018	379
USD	15,788	AUD	20,885	July 10,2018	355
USD	13,866	BRL	52,590	August 02,2018	305
USD	6,100	ZAR	80,568	July 10,2018	230
USD	8,509	BRL	32,287	August 02,2018	183
USD	8,198	BRL	31,216	August 02,2018	148
USD	6,100	AUD	8,070	July 10,2018	137
USD	15,735	JPY	1,727,413	July 10,2018	122
USD	4,254	ZAR	57,984	July 25,2018	37
USD	4,254	ZAR	57,873	July 10,2018	37
USD	3,185	JPY	349,545	July 10,2018	26
USD	3,185	JPY	349,193	July 25,2018	26
USD	4,539	JPY	499,526	July 10,2018	25
USD	4,539	JPY	499,026	July 25,2018	25
USD	17,181	JPY	1,898,237	July 10,2018	24
USD	13,562	JPY	1,497,954	July 10,2018	23

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	17,181	JPY	1,896,356	July 25,2018	23
USD	910	BRL	3,452	August 02,2018	20
USD	605	BRL	2,276	August 02,2018	18
USD	452	ZAR	6,011	July 10,2018	14
USD	452	AUD	596	July 10,2018	12
USD	4,099	ZAR	56,100	July 10,2018	11
USD	4,099	ZAR	56,211	July 25,2018	11
USD	302	BRL	1,138	August 02,2018	9
USD	151	ZAR	1,953	July 10,2018	9
USD	910	JPY	99,870	July 10,2018	8
USD	910	JPY	99,769	July 25,2018	8
USD	304	BRL	1,154	August 02,2018	7
USD	303	BRL	1,150	August 02,2018	7
USD	151	ZAR	2,001	July 10,2018	6
USD	151	AUD	197	July 10,2018	5
USD	150	ZAR	2,003	July 10,2018	5
USD	4,254	AUD	5,751	July 25,2018	5
USD	4,254	AUD	5,751	July 10,2018	5
USD	150	AUD	198	July 10,2018	4
USD	302	ZAR	4,108	July 25,2018	4
USD	302	ZAR	4,100	July 10,2018	4
USD	151	AUD	200	July 10,2018	3
USD	453	JPY	49,903	July 10,2018	3
USD	152	ZAR	2,062	July 25,2018	2
USD	152	ZAR	2,058	July 10,2018	2
USD	151	ZAR	2,054	July 25,2018	2
USD	151	ZAR	2,050	July 10,2018	2
USD	302	AUD	407	July 10,2018	1
USD	302	AUD	407	July 25,2018	1
USD	151	AUD	203	July 25,2018	1
USD	151	AUD	203	July 10,2018	1
USD	152	AUD	205	July 10,2018	1
USD	152	AUD	205	July 25,2018	1
USD	452	JPY	49,954	July 10,2018	1

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	452	JPY	49,904	July 25,2018	1
USD	151	AUD	205	July 10,2018	0
USD	151	AUD	205	July 25,2018	0
USD	455	AUD	617	July 10,2018	(1)
USD	455	AUD	617	July 25,2018	(1)
USD	6,933	ZAR	95,349	July 25,2018	(2)
USD	6,933	ZAR	95,166	July 10,2018	(2)
USD	151	ZAR	2,114	July 10,2018	(2)
USD	151	ZAR	2,118	July 25,2018	(2)
USD	13,610	BRL	52,789	August 02,2018	(2)
USD	4,099	AUD	5,555	July 10,2018	(6)
USD	4,099	AUD	5,554	July 25,2018	(6)
USD	455	ZAR	6,342	July 10,2018	(7)
USD	455	ZAR	6,354	July 25,2018	(7)
USD	6,933	AUD	9,415	July 10,2018	(24)
USD	6,933	AUD	9,415	July 25,2018	(24)
USD	6,805	AUD	9,261	July 25,2018	(38)
USD	6,805	AUD	9,261	July 10,2018	(39)
USD	6,805	ZAR	94,298	July 25,2018	(53)
USD	6,805	ZAR	94,119	July 10,2018	(54)
AUD	4,960,797	USD	3,696,205	July 25,2018	(30,389)
JPY	1,603,876,007	USD	14,545,361	July 25,2018	(33,187)
ZAR	46,508,593	USD	3,434,371	July 25,2018	(51,764)
AUD	4,964,079	USD	3,786,093	July 10,2018	(118,017)
JPY	1,608,573,779	USD	14,683,850	July 10,2018	(144,404)
ZAR	46,662,947	USD	3,674,181	July 10,2018	(273,697)
USD	300,000	CNY	1,935,150	September 28,2018	7,942
USD	100,000	IDR	1,396,430,000	July 26,2018	3,169
USD	100,000	INR	6,752,500	July 26,2018	1,756
INR	272,530,230	USD	4,040,597	July 26,2018	(75,460)
CNY	26,883,790	USD	4,161,770	September 28,2018	(104,398)
IDR	57,668,960,000	USD	4,138,722	July 26,2018	(139,867)
					(1,163,796)

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第17期（決算日2019年8月19日）

作成対象期間（2018年8月21日～2019年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	中率			
13期(2015年8月19日)	円 10,206		% 0.1	% 44.7	% —	百万円 22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	—	17,754
16期(2018年8月20日)	10,206		△0.0	38.7	—	13,511
17期(2019年8月19日)	10,205		△0.0	59.3	—	8,458

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

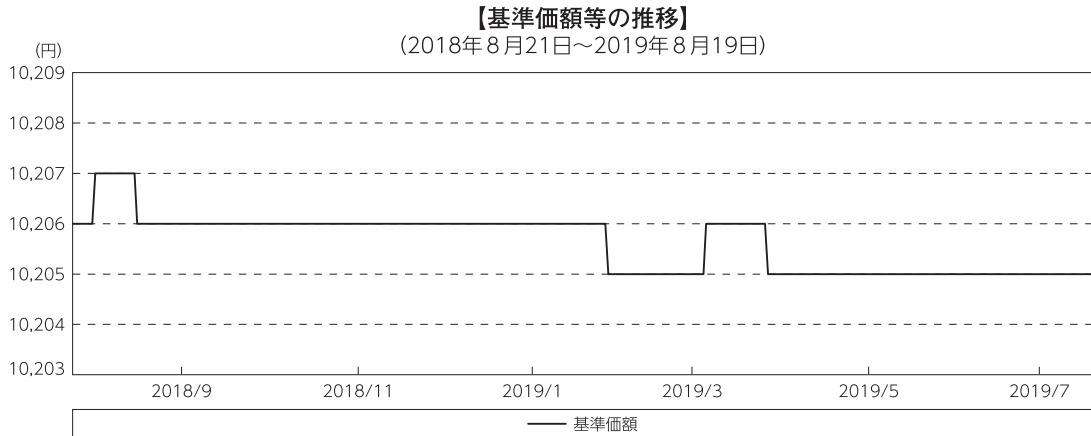
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率
		騰	落率		
(期首) 2018年8月20日	円 10,206		% —	% 38.7	% —
8月末	10,207		0.0	40.6	—
9月末	10,206		0.0	52.5	—
10月末	10,206		0.0	53.1	—
11月末	10,206		0.0	41.5	—
12月末	10,206		0.0	51.0	—
2019年1月末	10,206		0.0	51.1	—
2月末	10,205		△0.0	55.7	—
3月末	10,205		△0.0	64.2	—
4月末	10,205		△0.0	54.0	—
5月末	10,205		△0.0	65.5	—
6月末	10,205		△0.0	61.8	—
7月末	10,205		△0.0	57.8	—
(期末) 2019年8月19日	10,205		△0.0	59.3	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続いたものの、海外経済の減速から輸出や生産に弱含みの動きもみられました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2019年4月には「政策金利のフォワードガイダンス」をより明確に示すため、少なくとも2020年春頃まで現在のきわめて低い長短金利の水準を維持することとしました。

マイナス金利政策のもと、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは、2018年9月まで概ね-0.1%台で推移し、10月以降は良好な円調達環境を受け海外投資家等により買込まれ-0.3%台まで低下、その後期末にかけては-0.1%台まで上昇しました。また、無担保コール翌日物金利は期を通して概ね-0.06～-0.07%程度で推移しました。

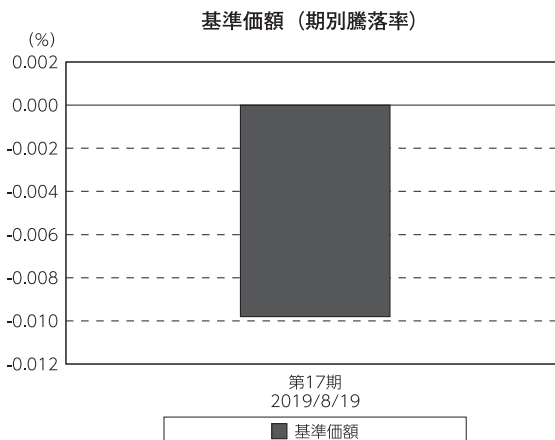
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2018年8月21日～2019年8月19日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2018年8月21日～2019年8月19日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	6,812,723	6,812,701
	地方債証券	2,994,475	— (2,452,000)
内	特殊債券	5,906,659	— (7,940,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	11,495,778	— (10,167,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
内	コマーシャル・ペーパー	4,699,986	— (8,600,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2018年8月21日～2019年8月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
		百万円	%		百万円	百万円
公社債	百万円 20,396	百万円 1,141	% 5.6	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2019年8月19日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	1,156,000 (1,156,000)	1,157,903 (1,157,903)	13.7 (13.7)	— (—)	— (—)	— (—)	13.7 (13.7)
特殊債券 (除く金融債)	700,000 (700,000)	700,671 (700,671)	8.3 (8.3)	— (—)	— (—)	— (—)	8.3 (8.3)
金融債券	350,000 (350,000)	350,021 (350,021)	4.1 (4.1)	— (—)	— (—)	— (—)	4.1 (4.1)
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,800,000 (2,800,000)	2,804,925 (2,804,925)	33.2 (33.2)	— (—)	— (—)	— (—)	33.2 (33.2)
合 計	5,006,000 (5,006,000)	5,013,521 (5,013,521)	59.3 (59.3)	— (—)	— (—)	— (—)	59.3 (59.3)

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期 末		
		額 面 金 額	評 価 額	
		千 円	千 円	償 還 年 月 日
地方債証券	%			
大阪府 公募第330回	1.48	116,000	116,173	2019/9/27
大阪府 公募第331回	1.41	100,000	100,269	2019/10/29
兵庫県 公募平成21年度第23回	1.37	100,000	100,218	2019/10/18
静岡県 公募平成21年度第4回	1.56	100,000	100,007	2019/8/20
静岡県 公募平成21年度第5回	1.35	100,000	100,222	2019/10/18
広島県 公募平成21年度第3回	1.41	140,000	140,196	2019/9/25
福岡県 公募平成26年度第4回	0.135	100,000	100,016	2019/9/26
岐阜県 公募平成21年度第1回	1.35	100,000	100,256	2019/10/28
共同発行市場地方債 公募第79回	1.34	100,000	100,246	2019/10/25
広島市 公募平成21年度第2回	1.35	100,000	100,262	2019/10/29
鹿児島県 公募(5年)平成26年度第1回	0.153	100,000	100,034	2019/10/31
小 計		1,156,000	1,157,903	
特殊債券(除く金融債)				
日本政策投資銀行社債 財投機関債第46回	0.219	100,000	100,020	2019/9/20
日本政策投資銀行社債 財投機関債第67回	0.001	100,000	100,000	2019/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第53回	1.38	400,000	400,478	2019/9/20
国際協力銀行債券 第16回財投機関債	2.07	100,000	100,172	2019/9/20
小 計		700,000	700,671	
金融債券				
商工債券 利付第771回い号	0.2	350,000	350,021	2019/8/27
小 計		350,000	350,021	
普通社債券(含む投資法人債券)				
中部電力 第492回	1.405	350,000	350,881	2019/10/25
東北電力 第452回	1.405	100,000	100,489	2019/12/25
九州電力 第423回	0.959	100,000	100,093	2019/9/25
北海道電力 第319回	0.514	550,000	550,281	2019/9/25
三菱東京UFJ銀行 第110回特定社債間限定同順位特約付	1.485	400,000	400,898	2019/10/16
三菱UFJリース 第26回社債間限定同順位特約付	0.441	200,000	200,224	2019/11/21
三井不動産 第37回社債間限定同順位特約付	1.493	100,000	100,484	2019/12/20
東京急行電鉄 第69回社債間限定同順位特約付	1.7	200,000	200,594	2019/10/25
東海旅客鉄道 第16回社債間限定同順位特約付	1.875	600,000	600,959	2019/9/20
電源開発 第28回社債間限定同順位特約付	1.474	200,000	200,017	2019/8/20
小 計		2,800,000	2,804,925	
合 計		5,006,000	5,013,521	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千 円	%
コマース・ペーパー	499,996	5.9

* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,013,521	59.3
その他有価証券	499,996	5.9
コール・ローン等、その他	2,944,648	34.8
投資信託財産総額	8,458,165	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	8,458,165,584
コール・ローン等	2,925,096,627
公社債(評価額)	5,013,521,293
その他有価証券	499,996,087
未収利息	7,780,208
前払費用	11,771,369
(B) 負債	4,506
未払利息	4,506
(C) 純資産総額(A-B)	8,458,161,078
元本	8,288,568,727
次期繰越損益金	169,592,351
(D) 受益権総口数	8,288,568,727口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,205円

(注) 期首元本額は13,238,234,160円、期中追加設定元本額は505,769,218円、期中一部解約元本額は5,455,434,651円、1口当たり純資産額は1.0205円です。

○損益の状況 (2018年8月21日~2019年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	46,233,836
受取利息	48,231,124
支払利息	△ 1,997,288
(B) 有価証券売買損益	△ 48,206,310
売買損	△ 48,206,310
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,972,474
(D) 前期繰越損益金	273,342,594
(E) 追加信託差損益金	10,418,721
(F) 解約差損益金	△112,196,490
(G) 計(C+D+E+F)	169,592,351
次期繰越損益金(G)	169,592,351

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,129,840,665
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家転売制限付)	2,050,866,611
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	424,221,200
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	104,556,769
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	96,909,215
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
ネクストコア	19,922,154

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	10,607,461
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,551,759
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	2,513,115
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	946,340
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	774,485
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	315,476
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 毎月分配型	277,875
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	253,829
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	213,673
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 年2回決算型	118,445
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
第8回 野村短期公社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	54,497
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	51,703
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	43,905
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	41,316
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	36,381
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルレアル毎月分配型	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ピムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	4,908
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	1,813

〇お知らせ

該当事項はございません。

〈「ノムラ・グローバルトレンド（バスケット通貨選択型）」の お申し込み時の留意点〉

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2019年9月24日現在)

年 月	「円コース」 「資源国通貨コース」	「アジア通貨コース」
2019年9月	—	30
10月	31	1、2、3、4、7、8、31
11月	1、8、11、27、28	1、8、11、27、28
12月	23、24、25、26	23、24、25、26

※ 2019年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。